プログラム第1日目　2025年11月7日（金）

＜第1会場（2階　大ホール）＞

プロジェクト報告1　10:30 ～ 11:30

基準範囲共用化専門委員会

座長：堀田多恵子（国際医療福祉大学成田病院　検査部）
清水　慶久（北陸大学　医療保健学部　医療技術学科）

PJ1　間接法基準範囲設定ソフト（SOM-clean）の実用性に関する多施設比較研究
○市原（いちはら）　清志（きよし）
（山口大学　医学部　保健学科）

シンポジウム1　12:40 ～ 14:40

ゲノムビジネスの最前線

座長：市川　裕樹（名古屋大学　未来社会創造機構/Craif株式会社）
竹田　真由（愛知淑徳大学健康医療科学部）

S1-1　がんゲノム解析の概要とリキッドバイオプシー
○加藤（かとう）　卓（たく）
（藤田医科大学　医学部　臨床検査科）

S1-2　大学発遺伝子検査ベンチャーによるゲノム医療の実装と展開
○宮田（みやた）　雅美（まさみ）[1,2]，池田　匡志[1,3]
（[1]ジェノニクス株式会社，[2]藤田医科大学　研究推進本部　ゲノム医療研究拠点室，[3]名古屋大学　大学院医学系研究科　精神医学分野）

S1-3　尿中マイクロRNAを基盤としたがん早期検出プラットフォームの構築にむけて
○安井（やすい）　隆雄（たかお）[1,2,3]
（[1]東京科学大学　生命理工学院，[2]量子科学技術研究開発機構，[3]名古屋大学　未来社会創造機構）

S1-4　尿中マイクロRNA検査の実務と品質管理　最先端デジタルラボによる衛生検査所の運営
○坪井（つぼい）　智子（ともこ）
（Craif株式会社　中部検査センター）

S1-5　検診低受診率地域でのマイシグナルスキャンを用いたがんスクリーニングと肺がん超早期（AIS）発見症例
○横山（よこやま）　和之（かずゆき）[1]，加藤　達哉[2]，山口　裕樹[3]，安東　頼子[3]，三上　素樹[3]，水沼　未雅[3]，市川　裕樹[3]
（[1]北海道社会事業協会岩内病院，[2]北海道大学呼吸器外科，[3]Craif株式会社）

特別講演 1 14:50 ～ 15:50

難治疾患への挑戦：基礎研究から実装へ

座長：松下　一之（千葉大学医学部附属病院　検査部/臨床検査科・遺伝子診療部・がんゲノムセンター）

演者：佐谷（さや）　秀行（ひでゆき）（藤田医科大学　腫瘍医学研究センター）

学術集会長講演 16:00 ～ 16:45

先制医療の観点から健康経営を考える―暦年的健診データの利活用―

座長：前川　真人（浜松医科大学医学部）

演者：齋藤（さいとう）　邦明（くにあき）（藤田医科大学）

＜第 2 会場（5 階　小ホール 1）＞

プロジェクト報告 2 10:30 ～ 10:45

糖尿病関連指標専門委員会

座長：目黒　　周（慶應義塾大学医学部　腎臓・内分泌・代謝内科/慶應義塾大学病院）

PJ2　グリコアルブミン（GA）標準化　プロジェクト　3

○高妻（こうづま）　卓司（たくじ）[1]，目黒　　周[2]，志水　衣理[3]，岩崎　雄介[4]，上田　惇平[5]，岡橋美貴子[6]，久米　幸夫[7]，武田　裕子[8]，平山　　哲[9]，細羽恵美子[10]，中川　央充[5]，石橋みどり[11]，大久保滋夫[12]，佐藤　麻子[13]，安川　恵子[14]

（[1]ナガセダイアグノスティックス株式会社　診断薬事業部　キット製品部，[2]慶應義塾大学医学部腎臓・内分泌・代謝内科，[3]一般社団法人検査医学標準物質機構（ReCCS），[4]星薬科大学　薬品分析化学研究室，[5]慶應義塾大学病院臨床検査科，[6]一般社団法人臨床検査基準測定機構，[7]東京大学医学部附属病院　検査部，[8]東京都済生会中央病院臨床検査科，[9]順天堂大学医学部臨床検査医学講座，[10]東京女子医科大学病院　移植関連検査室，[11]新東京病院臨床検査，[12]文京学院大学　保健医療技術学部　臨床検査学科，[13]東京女子医科大学　臨床検査科・糖尿病代謝内科，[14]東京大学医学部附属病院）

プロジェクト報告 3 10:50 ～ 11:30

酵素・試薬専門委員会

座長：内海　　健（九州大学大学院医学研究院）

小西　健司（ナガセダイアグノスティックス株式会社　診断薬事業部　酵素製品部）

PJ3　AST・ALT 酵素活性，Lp(a)，C-ペプチドの国際標準化に関するプロジェクト中間報告

○山下（やました）　計太（けいた）

（浜松医科大学　医学部附属病院　検査部）

ランチョンセミナー1　11:40 ～ 12:30

ピロリ陰性時代を迎えて：自己免疫性胃炎の新たな診断基準と試薬開発

座長：丸山　保彦（藤枝市立総合病院/内視鏡センター）

演者：伊藤（いとう）　公訓（まさのり）（広島大学病院　総合内科・総合診療科）

共催：富士フイルム和光純薬株式会社

YIA シンポジウム　12:40 ～ 14:40

座長：橋口　照人（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科　血管代謝病態解析学分野）
大林　光念（熊本大学大学院生命科学研究部生理機能検査学講座）

YIA-1　肝細胞の CD36 を介した酸化 HDL の取り込みと脂質代謝の変動

○笹（ささ）　真穂（まほ）[1]，櫻井　俊宏[1]，石田航太郎[1]，千葉　仁志[2]，惠　淑萍[1]
（[1]北海道大学大学院　保健科学研究院，[2]札幌保健医療大学）

YIA-2　GVHD 患者における血中ルキソリチニブ測定系の構築と臨床応用

○公文代将希（くもんだいまさき）[1]，菊地　正史[2]，前川　正充[1]，眞野　成康[1]
（[1]東北大学病院　薬剤部，[2]秋田大学医学部附属病院　薬剤部）

YIA-3　膜透過ペプチドによるタンパク質デリバリーにおけるインスリン様成長因子1受容体の影響

○須貝（すがい）　景斗（けいと）[1]，奥田　明子[2]
（[1]新潟大学医歯学総合病院　輸血・再生・細胞治療センター，[2]新潟大学大学院　保健学研究科）

YIA-4　中長期変動を加味した生理的変動幅（Long-term Biological Variation：L-BV）の新規設定

○荻谷（おぎたに）　健也（けんや）[1]，光岡麻由佳[1]，新関　紀康[1]，竹林　史織[1]，山下　計太[1]，前川　真人[2]
（[1]浜松医科大学　医学部附属病院　検査部，[2]浜松医科大学　医学部）

YIA-5　自己免疫性甲状腺疾患に関連する *FOXP3* 遺伝子メチル化と遺伝的背景

○田伏咲佑未（たぶしさゆみ）[1]，荒川　裕也[1]，井上　直哉[1,2]，佐々木萌花[1]，渡邉　幹夫[1]
（[1]大阪大学大学院　医学系研究科　保健学専攻　生体病態情報科学講座，[2]大阪大学医学部附属病院　医療技術部検査部門）

YIA-6　COVID-19 罹患後症状における血中 BNP 測定の有用性の検討

○増田（ますだ）　陽平（ようへい），大塚　勇輝，徳増　一樹，本多　寛之，櫻田　泰江，松田　祐依，高瀬　了輔，大村　大輔，長谷川　徹，大塚　文男
（岡山大学病院　総合内科・総合診療科）

YIA-7　免疫複合体転移酵素免疫検出法を用いたGAD抗体、IA-2抗体高感度同時測定による1型糖尿病診断精度の向上

○佐伯（さいき）　ゆい[1]，橋田　誠一[1]，濱田　淳平[2]，鈴木　将史[1]，林　智里[1]，渡辺　敏弘[3]，角中ちひろ[3]，佐藤　利幸[3]，大澤　春彦[4]，高田　康徳[1]
（[1]愛媛大学大学院　医学系研究科　糖尿病内科学講座・臨床検査医学，[2]愛媛大学大学院　医学系研究科　小児科学講座，[3]シスメックス株式会社，[4]鷹ノ子病院　糖尿病センター）

YIA-8　次世代シーケンサーを用いた先天性プロテインS欠乏症の遺伝子解析とプロテインS比活性の有用性検証

○西田（にしだ）　碧（あおい）[1]，上田沙央理[2,3]，松本　信也[2]，藤島　章義[2]，植柳　泰[2]，相原　正宗[2,3]，瀬戸山大樹[2]，金地佐千子[1,2]，仙波雄一郎[4,5]，酒田あゆみ[2]，國崎　祐哉[1,2]
（[1]九州大学大学院医学研究院　臨床検査医学分野，[2]九州大学病院　検査部，[3]九州大学大学院医学研究院　保健学部門検査技術科学分野，[4]プレシジョン医療学分野，[5]九州大学大学院病態修復内科）

＜第3会場（9階　大会議室901）＞

プロジェクト報告4　11:00～11:30

血漿蛋白専門委員会

座長：石井　直仁（北里大学　医療衛生学部）

PJ4　血清総蛋白の標準化に関する研究

○新関（にいぜき）　紀康（のりやす）
（浜松医科大学　医学部　附属病院　検査部）

ランチョンセミナー2　11:40～12:30

糖尿病患者の心不全リスクを“見える化”する：
NT-proBNP測定の臨床的意義

座長：奥村　貴裕（名古屋大学大学院医学系研究科　先進循環器治療学・循環器内科学）
演者：岡田由紀子（おかだゆきこ）（春日井市民病院　糖尿病・内分泌内科）

共催：アボットジャパン合同会社

機器・試薬セミナー　12:40～14:40

座長：山田　俊幸（群馬パース大学医療技術学部検査技術学科）

ERS-1　新規血小板活性化マーカー 可溶性CLEC-2（sCLEC-2）のご紹介

○神永紗由里（かみながさゆり）
（PHC株式会社　国内営業本部　診断薬学術・CSセンター　学術課）

ERS-2　小型血液ガス分析器　GASTAT-Proのご紹介

○中田（なかだ）　直貴（なおき）
（株式会社　テクノメディカ　研究開発本部　方式開発部）

ERS-3　細胞外小胞精製用スピンカラムキット「EXORPTION」の紹介

○根布谷（ねぶや）　理（さとる），梶原　竜太，飛永　恭兵，谷垣　里穂，木村　秀人，北川　隆啓

（三洋化成工業株式会社　バイオ・メディカル事業本部　営業部）

ERS-4　全自動質量分析装置「コバスi 601」の紹介

○安達（あだち）　雅典（まさのり）

（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社　プロフェッショナル本部　フィールドサイエンティストチャプター　CLサブチャプター）

ERS-5　「自動化学発光酵素免疫分析装置 Accuraseed SG720」のご紹介

○山下謙一郎（やましたけんいちろう），小山田孝嘉，田中　康武

（富士フイルム株式会社　メディカルシステム事業部）

コーヒーブレイクセミナー1　16:50 ～ 17:40

ドライケミストリーの活用例として～日常検査と災害対策～

座長：石田　秀和（岐阜大学医学部附属病院　検査部）

演者：髙山（たかやま）　知子（ともこ）（金沢大学附属病院　検査部）

共催：富士フイルムメディカル株式会社

＜第4会場（9階　大会議室902）＞

プロジェクト報告5　10:30 ～ 11:30

クオリティマネジメント専門委員会

座長：末吉　茂雄（女子栄養大学　栄養学部　保健栄養学科）

宮本　博康（東京慈恵会医科大学附属第三病院）

PJ5-1　バリデーションの現状と課題

○中川（なかがわ）　央充（てるみち）

（慶應義塾大学病院　臨床検査科）

PJ5-2　臨床検査領域における精度管理の世界的動向とバリデーションソフトの更新について

○佐藤（さとう）　正一（しょういち）

（順天堂大学医療科学部）

PJ5-3　臨床化学検査における施設内許容誤差限界の推定

○末吉（すえよし）　茂雄（しげお）[1]，佐藤　正一[2]

（[1]女子栄養大学　栄養学部　保健栄養学科，[2]順天堂大学　医療科学部　臨床工学科）

ランチョンセミナー3　11:40 ～ 12:30

人手不足と検査精度向上を両立する検体検査システムの DX 化と運用事例

座長：小林　千明（伊勢赤十字病院　医療技術部　臨床検査課）

演者：星（ほし）　雅人（まさと）（藤田医科大学　医療科学部　病態システム解析医学分野/藤田医科大学病院　臨床検査部）

共催：株式会社オネスト/株式会社 グローバル ビジョン

シンポジウム2　12:40 ～ 14:40

JSCC 常用酵素 CRM-001 値付けのための用手法の技術継承について
「課題、課題解決のための現在の取り組みおよび理想像」

座長：内海　健（九州大学大学院医学研究院）
谷本　和仁（富士フイルム和光純薬株式会社）

企画：酵素試薬専門委員会

S2-1　JCCLS CRM-001 認証値設定のための JSCC 常用基準法の実施における課題
○山舘（やまだて）　周恒（しゅうこう）
（（公益社団法人）日本臨床検査標準協議会認証評価委員会）

S2-2　病院検査部における現在の取り組み
○堀田（ほった）多恵子（たえこ）
（国際医療福祉大学成田病院　検査部）

S2-3　酵素標準物質の認証プロセスに関する国内外の状況
○植田（うえだ）　成（しげる）
（公益社団法人日本臨床検査標準協議会）

S2-4　産業界から見た JSCC 常用酵素 CRM-001 値付けにおける課題と対策
○新井（あらい）　堅仁（けんじ）[1]，望月　克彦[2]
（[1](一社）日本臨床検査薬協会　技術委員会（関東化学株式会社　診断試薬技術部），[2](一社）日本臨床検査薬協会）

S2-5　試薬メーカーの立場から
○中尾（なかお）　友作（ゆうさく）
（株式会社シノテスト　R&Dセンター）

S2-6　検査値の信頼性を支える JSCC 常用基準法の継承
○末吉（すえよし）　茂雄（しげお）
（（一社）日本臨床衛生検査技師会（女子栄養大学　栄養学部））

コーヒーブレイクセミナー 2　16:50 ～ 17:40

新たな精度管理への挑戦
―CLIA 30 年ぶりの改訂と生化学・免疫検査の精度管理における Six Sigma―

座長：大塚　文男（岡山大学　学術研究院医歯薬学域　総合内科学）
演者：前川（まえかわ）　真人（まさと）（浜松医科大学）

共催：ベックマン・コールター株式会社

＜第 5 会場（10 階　大会議室 1001）＞

プロジェクト報告 6　10:30 ～ 11:30

リポ蛋白検査専門委員会

座長：小倉　正恒（順天堂大学医療科学部）

PJ6-1　Lp（a）測定の臨床的意義
○吉田（よしだ）　博（ひろし）
（東京慈恵会医科大学附属柏病院　中央検査部）

PJ6-2　Lp（a）標準化の過去、現在、そして未来
○三井田（みいだ）　孝（たかし）
（順天堂大学　医療科学部　臨床検査学科）

ランチョンセミナー 4　11:40 ～ 12:30

検査結果の信頼性向上への新たな視点の重要性

座長：石嶺　南生（信州大学医学部附属病院　臨床検査部）
演者：中川（なかがわ）　央充（てるみち）（慶應義塾大学病院　臨床検査科）

共催：日本電子株式会社

シンポジウム 3　12:40 ～ 14:40

質量分析による臨床化学研究の最前線

座長：惠　　淑萍（北海道大学大学院保健科学研究院）
　　三枝　大輔（帝京大学　薬学部）

共催：一般社団法人日本医用マススペクトル学会

S3-1　LC-MS/MS を活用した疾患関連脂質の高感度分析
○前川（まえかわ）　正充（まさみつ），眞野　成康
（東北大学病院　薬剤部）

S3-2　リピドミクスを用いるミトコンドリア膜及び機能評価
○櫻井（さくらい）　俊宏（としひろ）[1]，益子　真明[1]，櫻井　知子[1]，村上奈々緒[1]，佐藤　浩志[2]，千葉　仁志[3]，惠　　淑萍[1]
（[1]北海道大学　大学院保健科学研究院，[2]日生バイオ株式会社，[3]札幌保健医療大学）

S3-3　プロテオミクス・メタボロミクスを軸としたがん放射線耐性機序解明と新規治療法探索

○金光（かねみつ）　祥臣（よしとみ）[1,2]，幡野　　敦[2]，松尾　美波[2]，松本　雅記[2]
（[1]新潟大学医歯学総合病院　薬剤部，[2]新潟大学院医歯学総合研究科　オミクス生物学分野）

S3-4　神経変性疾患患者由来 iPS 細胞を用いた代謝変容解析

○葛巻（くずまき）　直子（なおこ），成田　　年
（星薬科大学　薬理学研究室）

コーヒーブレイクセミナー 3　16:50 ～ 17:40

術中、産科、救命、獣医―領域を超え、多様な現場で進化する POC 凝固検査

座長：金子　　誠（三井記念病院　臨床検査部）
演者：今春（こんぱる）　真也（しんや）（株式会社エイアンドティー　開発本部 CA 開発部 IVD グループ）

共催：株式会社エイアンドティー

＜第 6 会場（9 階　中会議室 903）＞

一般演題（口演）1　12:40 ～ 13:40

脂質 1

座長：中川　沙織（新潟医療福祉大学　医療技術学部　臨床技術学科）
　　廣渡　祐史（埼玉県立大学　健康開発学科）

O1-1　日本人における Friedwald 式、Martin 式、Sampson 式を用いた LDL コレステロール評価の妥当性に関する検討

○戸部（とべ）　陽介（ようすけ），上村　花奈，伊藤　藍理，五十嵐和也，藤沢　真紀，
船木　省吾，小山　　楓，石田みなみ，汐谷　陽子
（東京都立荏原病院　検査科）

O1-2　機械学習を活用した高精度 LDL コレステロール推定モデルの構築と評価

○田中真輝人（たなかまきと）[1,2]，田中　信悟[1,2]，小林　　亮[1]，鈴木　瑛真[1,2]，高橋　　聡[1,2]
（[1]札幌医科大学附属病院　検査部，[2]札幌医科大学医学部　感染制御・臨床検査医学講座）

O1-3　ツインリサーチ：日本とハンガリーにおける内臓脂肪が生活習慣病リスクに及ぼす影響

○荒川（あらかわ）　裕也（ゆうや）[1]，松本　大輔[1,2]，乾　富士男[1,3]，Domonkos Tarnoki Adam[1,4]，
Laszlo Tarnoki David[1,4]，大阪ツインリサーチグループ[1]，渡邉　幹夫[1,5]
（[1]大阪大学大学院　医学系研究科附属ツインリサーチセンター，[2]畿央大学　健康科学部　理学療法学科，[3]天理大学　医療学部　看護学科，
[4]Medical Imaging Centre, Semmelweis University，[5]大阪大学大学院　医学系研究科　保健学専攻　病態生体情報学講座）

O1-4　2型糖尿病患者ではpreβ1-HDLはトリグリセライドリッチなリポタンパクに結合し、食後その放出が障害される

○堀内（ほりうち）　優奈（ゆうな）[1]，平山　哲[2,3]，福島　理文[3]，三井田　孝[1,3]
（[1]順天堂大学　医療科学部　臨床検査学科，[2]東京学芸大学　大学教育研究基盤センター機構，[3]順天堂大学大学院　医学研究科　臨床検査医学講座）

O1-5　急性炎症時の血清アミロイドAの増加に伴うHDL中パラオキソナーゼ1タンパク量および活性の変化について

○五十嵐菜緒（いがらしなお）[1]，吉本　明[1]，秋山葉菜恵[1]，染谷　優和[1]，橋本　大知[1]，孫　成満[1]，宮腰　恒広[1]，川口　莉奈[1]，渡部　芽以[2]，亀田　貴寛[3]，高田　亮平[4]，宮武　和正[4]，鈴木　喜晴[1]，大川龍之介[1]
（[1]東京科学大学大学院　医歯学総合研究科　臨床分析・分子生物学分野，[2]東京科学大学病院　検査部，[3]帝京大学　医療技術学部　臨床検査学科，[4]東京科学大学大学院　医歯学総合研究科　運動器外科学分野）

O1-6　敗血症における血清脂質・アポリポタンパク質の変動とsSDC1動態の関連性およびapoEアイソフォームの影響

○清水（しみず）　梨帆（りほ）[1,4]，赤羽　匠吾[2]，鈴木　晴媛[1,4]，松浦　弘人[1,4]，植松　優衣[3]，飯沼　和奏[3]，石嶺　南生[4]，山内　一由[5]
（[1]信州大学　大学院総合医理工学研究科　医学系専攻　保健学分野，[2]伊那中央病院　臨床検査科，[3]信州大学　大学院医学系研究科　保健学専攻検査技術科学分野，[4]信州大学医学部附属病院　臨床検査部，[5]信州大学学術研究院　保健学系　医学部保健学科　検査技術学専攻）

一般演題（口演）2　13:45 ～ 14:45

脂質 2

座長：平山　哲（東京学芸大学　大学教育研究基盤センター機構　保健管理センター）
高橋　祐司（北海道医療大学　医療技術学部　臨床検査学科）

O2-1　アストロサイトへのApoA1/E-HDL負荷による脂肪滴形成変化

○中村（なかむら）　優月（ゆづき）[1]，杉山　綺優[2]，茶木　凜花[2]，秋田谷悦志[1]，加藤　志歩[1]，吉田　繁[2]，遠藤　輝夫[2]，幸村　近[2]，高橋　祐司[2]
（[1]北海道医療大学大学院　医療技術科学研究科　臨床検査学専攻，[2]北海道医療大学　医療技術学部　臨床検査学科）

O2-2　アストロサイトにおける脂質代謝変化の機能解析

○秋田谷悦志（あきたやえつし）[1]，中村　優月[1]，加藤　志歩[1]，杉山　綺優[2]，茶木　凜花[2]，吉田　繁[2]，遠藤　輝夫[2]，幸村　近[2]，高橋　祐司[2]
（[1]北海道医療大学大学院医療技術科学研究科，[2]北海道医療大学医療技術学部臨床検査学科）

O2-3　肝臓由来アポ B48VLDL の産生メカニズムと APOBEC1 の役割について

○中嶋（なかじま）　克行（かつゆき）[1]，時田　佳治[2]，田中　　明[3]，白川　尚史[1]，村上　正巳[1]
（[1]群馬大学大学院　医学研究科　臨床検査部門，[2]群馬医療福祉大学　医療技術学部，[3]女子栄養大学栄養科学研究所）

O2-4　赤血球中リン脂質評価法の検討と血清脂質濃度との関連

○山崎（やまざき）あずさ[1,2]，渡部　芽以[2]，吉本　　明[1]，大川龍之介[1]
（[1]東京科学大学　大学院医歯学総合研究科　臨床分析・分子生物学分野，[2]東京科学大学病院　検査部）

O2-5　ホモシステインチオラクトンによる PON1 活性低下の影響因子の探索

○川口（かわぐち）　莉奈（りな）[1]，細谷　祥一[2]，宮腰　恒広[1]，吉本　　明[1]，釘井　雄基[3]，佐々木雄彦[3]，鈴木　喜晴[1]，大川龍之介[1]
（[1]東京科学大学　大学院医歯学総合研究科　臨床分析・分子生物学分野，[2]東京科学大学　リサーチインフラ・マネジメント機構　バイオサイエンスセンター　御茶ノ水リサーチファシリティ　プロテオームユニット，[3]東京科学大学　総合研究院　難治疾患研究所　病態生理化学分野）

O2-6　Analysis of brain lipid biomarkers in neurodegenerative diseases

○Siddabasave Gowda B Gowda[1]，Jayashankar Jayaprakash[2]，Divyavani Gowda[1]，惠　　淑萍[1]
（[1]Hokkaido University, Faculty of Health Sciences，[2]北海道大学, 大学院国際食資源学院）

プログラム第2日目　2025年11月8日（土）

＜第1会場（2階　大ホール）＞

JSCC国際企画セミナー　9:30 ～ 10:30

The use of adaptive learning in medical education：the laboratory medicine experience.

座長：坂本　秀生（神戸常盤大学　保健科学部　医療検査学科）

演者：Nader Rifai（Departments of Laboratory Medicine and Pathology, Boston Children's Hospital and Harvard Medical School, Boston, MA, USA）

ランチョンセミナー5　11:40 ～ 12:30

救急・集中治療においてIL-6をどのように活用するか？

座長：星　　雅人（藤田医科大学　医療科学部　病態システム解析医学分野/藤田医科大学病院　臨床検査部）

演者：渡邉（わたなべ）　栄三（えいぞう）（愛知医科大学病院　救命救急科/高度救命救急センター）

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

特別講演2　13:30 ～ 14:10

未来に挑戦～産官学金民の強力な連携を

座長：齋藤　邦明（藤田医科大学）

演者：渡辺（わたなべ）　捷昭（かつあき）（元トヨタ自動車株式会社　代表取締役社長）

特別講演3　14:20 ～ 15:20

生体内リプログラミング技術による医科学研究

座長：吉田　　博（東京慈恵会医科大学附属柏病院　中央検査部）

演者：山田（やまだ）　泰広（やすひろ）（東京大学大学院医学系研究科）

第20回企業シンポジウム：臨床化学・企業懇話会　15:30 ～ 18:00

未来を創る知の力：DX・AIで臨床化学の新時代へ

座長：宮田　　満（株式会社　宮田総研）

有本　加奈（ベックマン・コールター株式会社　グローバルビジネス研究開発本部　システムインテグレーショングループ）

CS-1　AIが切り拓く次世代型医療システム

○小塩（こしお）　篤史（あつし）[1,2]

（[1]麗澤大学　工学部，[2]株式会社HYPER　CUBE）

CS-2　在宅週次グリコアルブミン測定による糖尿病マネジメントの新展開

○関水（せきみず）　康伸（こうしん）

（株式会社PROVIGATE）

CS-3　AI を用いた医療機器に関する法規制等の最新情報と今後の方向性

○大竹（おおたけ）　正規（まさのり）

（GEヘルスケア・ジャパン株式会社）

＜第２会場（5 階　小ホール 1）＞

連携シンポジウム　医工学社会共創シンポジウム　9:30 ～ 11:30

デジタルツインがもたらす、多因子性疾患の治療・診断

座長：江龍　　修（藤田医科大学　医工学社会共創センター）

連携シンポ 1-1　体内精密情報デジタルツインシステム：基礎研究から応用・事業化まで

○佐藤（さとう）　匠徳（なるとく）

（Karydo TherapeutiX株式会社）

連携シンポ 1-2　病理画像解析に基づく新たな定量診断基準の獲得に向けて

○古賀（こが）　諒一（りょういち）

（名古屋工業大学大学院工学研究科　工学専攻情報工学系）

連携シンポ 1-3　多因子性疾患の視点から考える認知症の予防戦略

○渡辺（わたなべ）　宏久（ひろひさ）

（藤田医科大学　医学部　脳神経内科学教室）

ランチョンセミナー 6　11:40 ～ 12:30

血液中 miRNA を用いた膵癌の早期発見、診断～膵癌がん検診の未来に向けて～

座長：中山　享之（愛知医科大学　輸血・臨床検査部）

演者：福田（ふくだ）　晃久（あきひさ）（京都大学大学院医学研究科　消化器内科学）

共催：アークレイマーケティング株式会社

受賞講演　15:30 ～ 16:30

座長：伊藤　弘康（藤田医科大学）

山下　計太（浜松医科大学医学部附属病院　検査部）

学術賞　基礎と実臨床を融合したがん研究―新たな分子標的治療を目指して

○神力（しんりき）　悟（さとる）[1,2]

（[1]熊本大学　医学部　臨床病態解析学，[2]熊本大学病院　がんゲノムセンター）

技術賞　質量分析にトレーサブルなアルドステロン測定試薬「ルミパルス　アルドステロン」の開発

○小島（こじま）　哲（さとし）

（富士レビオ株式会社　研究開発本部）

技術賞　加温洗剤を用いたサンプルプローブヒート洗浄機能の開発

○滝澤（たきざわ）　光（ひかる）[1]，飯田　泰由[2]，遠山　優衣[2]，寒河江　望[2]，平間　宏美[2]
（[1]株式会社日立ハイテク　ヘルスケア事業統括本部　診断システム事業部　那珂診断製品本部　医用システム第四設計部，[2]株式会社日立ハイテク　ヘルスケア事業統括本部　診断システム事業部　那珂診断製品本部　医用アプリケーション開発部）

技術賞　グリコアルブミン標準化対応キットの開発及び標準化への貢献

○小熊（こぐま）　良裕（りょうすけ），今野　翔太，宇佐美知美，植松優美子，外山　智久，高妻　卓司
（ナガセダイアグノスティックス株式会社　診断薬事業部）

＜第3会場（9階　大会議室901）＞

学生シンポジウム　9:30 ～ 11:30

座長：濵田　悦子（文京学院大学　保健医療技術学部　臨床検査学科/文京学院大学大学院保健医療科学研究科）
涌井　昌俊（慶應義塾大学医学部臨床検査医学教室）

審査員：惠　淑萍（北海道大学大学院保健科学研究院）
中山　智祥（日本大学医学部　病態病理学系臨床検査医学分野/日本大学医学部附属板橋病院　臨床検査部）
大川龍之介（東京科学大学大学院医歯学総合研究科臨床分析・分子生物学分野）
川上　保子（新渡戸文化短期大学　臨床検査学科）
清宮　正徳（国際医療福祉大学　医学検査学科）
菅野　光俊（福島県立医科大学　保健科学部　臨床検査学科）
齋藤　邦明（藤田医科大学）

共催：日本臨床検査学教育協議会

SS-1　L-Arabinose は筋芽細胞の老化を予防的に抑制する

○竹中（たけなか）　良介（りょうすけ）[1]，星　雅人[1,2]，横井　浩幸[2]，伊藤　弘康[1,2,3]
（[1]藤田医科大学　医療科学研究科，[2]藤田医科大学病院　臨床検査部，[3]藤田医科大学　医学部　臨床検査科）

SS-2　高比重リポタンパク中の Apolipoprotein E に対する Chymase による断片化とその経時的変化について

○長濱（ながはま）　悠真（ゆうま）[1]，飯沼　和奏[1,2]，椛嶋　航也[1]，吉本　明[3]，大川龍之介[3]，亀田　貴寛[1,3]
（[1]帝京大学　医療技術学部　臨床検査学科，[2]信州大学　大学院医学系研究科　保健学専攻　検査技術科学分野，[3]東京科学大学　大学院医歯学総合研究科　臨床分析・分子生物学分野）

SS-3　ABCA1 依存的コレステロール引き抜き能測定における細胞種間差の検討

○秋山葉菜恵（あきやまはなえ），宮腰　恒広，吉本　明，鈴木　喜晴，大川龍之介
（東京科学大学　大学院医歯学総合研究科　臨床分析・分子生物学分野）

SS-4　質量分析による apoA1 のコレステリルエステル分子種引き抜き能の解析

○村上奈々緒（むらかみ なな お），櫻井　俊宏，佐久間姫乃，櫻井　知子，金　　洛伶，惠　　淑萍
（北海道大学　大学院保健科学研究院）

SS-5　Apo AI アミロイドーシスにおける原因蛋白質の N 末端領域の同定

○井　　佑斗（い ゆうと）[1,2]，田崎　雅義[2,3]，渡邊　華穂[1,2]，北川　敬資[4]，大林　光念[5]，植田　光晴[3]
（[1]熊本大学大学院　保健学教育部　検査技術科学コース，[2]熊本大学大学院　生命科学研究部　臨床分析科学講座，[3]熊本大学大学院　生命科学研究部　脳神経内科学講座，[4]熊本医療センター　臨床検査科，[5]熊本大学大学院　生命科学研究部　生理機能検査学講座）

SS-6　Serum Opacity Factor（SOF）活性測定におけるヒト血清利用の試み

○大澤（おおさわ）　康平（こうへい），堀内　優奈，澤田　亜矢，舘野　果歩，三澤　成毅，三井田　孝
（順天堂大学　医療科学部　臨床検査学科）

SS-7　急性腎障害モデルマウスにおいて HIF 活性化剤 Roxadustat は慢性腎臓病への移行を予防する

○三浦（みうら）　遼大（りょうた）[1]，黒崎　祥史[1,2,3]，井本　明美[1,2,3]，佐藤　直和[1]，陳　　柏銘[1]，竹中　恒夫[4]，市川　尊文[1,2,3]，石井　直仁[1,2,3]
（[1]北里大学大学院　医療系研究科　生体制御生化学，[2]北里大学　医療衛生学部　臨床化学研究室，[3]北里大学　医療衛生学部　再生医療・細胞デザイン研究施設，[4]国際医療福祉大学　医学部　腎臓内科学）

SS-8　液体クロマトグラフィー/四重極飛行時間型質量分析計を用いた 3 種薬物血中濃度分析法の構築

○五十野太一（いそのたいち）[1]，前川　正充[1,2]，佐藤　　裕[2,3]，佐藤　紀宏[2]，公文代將希[2]，塚本　多矩[4]，早川　禎宏[4]，眞野　成康[1,2]
（[1]東北大学　薬学部，[2]東北大学病院　薬剤部，[3]東北医科薬科大学　薬学部，[4]株式会社島津製作所）

SS-9　腎症発症前糖尿病ラットの腎皮質で酸化ストレスよるマイトファジー誘導とオートリソソーム形成について

○陳（ちん）　柏銘（はくめい）[1]，佐藤　直和[1]，黒崎　祥史[1,2,3]，井本　明美[1,2,3]，三浦　遼大[1]，鈴木　英明[4]，菅生　太朗[5]，中込　明裕[6]，横場　正典[1,2]，市川　尊文[1,2,3]，竹中　恒夫[7]，片桐　真人[2]，石井　直仁[1,2,3]
（[1]北里大学大学院医療系研究科，[2]北里大学医療衛生学部，[3]北里大学医療衛生学部再生医療・細胞デザイン研究施設，[4]福島県立医科大学保健科学部，[5]せいいかいメディカルクリニックNASU，[6]医療法人城見会　アムス丸の内パレスビルクリニック，[7]国際医療福祉大学医学部腎臓内科学）

SS-10　潰瘍性大腸炎患者における免疫グロブリン応答の経時的変動の解析

○太田（おおた）　優輝（ゆうき）[1]，國澤　和生[1,2]，田辺　萌夏[1,3]，小鹿　晴登[1]，長谷川眞也[1,2]，倉橋　仁美[1,2]，毛利　彰宏[1,2]

（[1]藤田医科大学・大学院医療科学研究科・レギュラトリーサイエンス分野，[2]藤田医科大学・精神神経病態解明センター，[3]藤田医科大学・大学院医療科学研究科・健康医学創造共同研究部門）

ランチョンセミナー 7　11:40 ～ 12:30

心不全パンデミックに対する地域医療連携の進め方と BNP 検査の役割

座長：木下　秀之（京都大学大学院医学研究科　地域医療システム学講座）

共催：塩野義製薬株式会社

LS7-1　BNP 外部精度管理の重要性　～病院検査室からの発信～

○枝松（えだまつ）　清隆（きよたか）

（藤沢市民病院　臨床検査室/神奈川県臨床検査技師会　生物化学分析検査研究班）

LS7-2　心不全診療ガイドライン改定と BNP の位置付け
～ARNI 後の ANP，BNP 変化の見方を含めて～

○錦見（にしきみ）　俊雄（としお）

（わかくさ竜間リハビリテーション病院）

第 43 回日本トリプトファン研究会学術集会 共催シンポジウム　15:30 ～ 17:35

トリプトファン代謝に注目した精神神経疾患の診断・治療戦略

座長：毛利　彰宏（藤田医科大学医療科学部研究推進ユニットレギュラトリーサイエンス分野）

藤垣　英嗣（藤田医科大学大学院　医療科学研究科）

共催：日本トリプトファン研究会

トリプトファン-1　トリプトファン代謝と精神神経疾患

○毛利（もうり）　彰宏（あきひろ）[1,2,6]，國澤　和生[1,3,6]，長谷川眞也[1,2]，倉橋　仁美[1,2]，齋藤　邦明[4,6]，鍋島　俊隆[5,6]

（[1]藤田医科大学大学院　医療科学研究科　レギュラトリーサイエンス分野，[2]藤田医科大学　精神神経病態解明センター　神経化学部門，[3]藤田医科大学　精神神経病態解明センター　神経免疫学部門，[4]藤田医科大学大学院　医療科学研究科　先進診断システム開発分野，[5]藤田医科大学大学院　医療科学研究科　健康医科学創造共同研究部門，[6]NPO法人医薬品適正使用推進機構）

トリプトファン-2　気分障害・ひきこもりの血液バイオマーカー：
トリプトファン代謝物とマウス・ヒト横断研究からの知見

○瀬戸山（せとやま）大樹（だいき）

（九州大学病院　検査部）

トリプトファン-3　トリプトファン代謝と多系統萎縮症

○長尾龍之介，川畑　和也，水谷　泰彰，伊藤　瑞規，渡辺　宏久
（藤田医科大学　医学部　脳神経内科学）

トリプトファン-4　トリプトファン代謝と脳腸相関
～抗炎症作用を有する食品成分の影響と作用機序～

○江頭祐嘉合[1,2]
（[1]千葉大学大学院　園芸学研究院　応用生命化学領域，[2]千葉大学大学院　園芸学研究院　食と緑の健康創成学講座）

トリプトファン-5　経世代的形質制御因子としての母体腸内細菌叢

○栃谷　史郎
（鈴鹿医療科学大学　保健衛生学部　放射線技術科学科）

＜第４会場（9 階　大会議室 902）＞

東海北陸支部総会　9:30 ～ 11:30

多様化する災害リスクと臨床検査室の使命
―震災・サイバー攻撃・パンデミックなどから学ぶ備えと対応

座長：中山　享之（愛知医科大学　輸血・中央臨床検査部）
谷　　浩也（愛知医科大学病院　中央臨床検査部）

東海北陸-1　多様化する災害リスクと臨床検査室の使命
―能登半島地震における DMAT 業務調整員としての支援活動から―

○津田　喜裕
（近畿大学病院）

東海北陸-2　災害時における臨床検査室の運用体制整備と地域連携の強化
―熊本地震の経験をふまえた運用改善―

○嶋村　啓太
（熊本大学病院　中央検査部）

東海北陸-3　サイバー攻撃　検査室での対応と復旧

○今里　明美[1]，野田智恵子[1]，豊田利恵子[1]，小倉　裕司[2]
（[1]地方独立行政法人大阪府立病院機構　大阪急性期・総合医療センター　臨床検査科，[2]地方独立行政法人大阪府立病院機構　大阪急性期・総合医療センター　臨床検査部）

東海北陸-4　COVID-19 パンデミック時の臨床検査室の課題と対応

○坂梨　大輔[1]，三鴨　廣繁[1,2]
（[1]愛知医科大学病院　感染制御部，[2]愛知医科大学病院　感染症科）

ランチョンセミナー 8　11:40 ～ 12:30

認知症の血液バイオマーカー：実用化に向けての現状と課題

座長：春日　健作（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター　認知症先進医療開発センター　診断イノベーション研究部）

演者：中村（なかむら）　昭範（あきのり）（国立大学法人東海国立大学機構　名古屋大学糖鎖生命コア研究所）

共催：シスメックス株式会社

シンポジウム 4　15:30 ～ 17:30

「失敗から学ぶ臨床化学」未来への提言

座長：前川　真人（浜松医科大学）
竹村　正男（藤田医科大学医療科学部　臨床教育連携ユニット）

S4-1　臨床化学・遺伝子検査での学びから歩んだこと
○横田（よこた）　浩充（ひろみつ）
（東京医療保健大学　医療保健学部　医療栄養学科）

S4-2　実践臨床化学　点から面へのイノベーション
○川崎（かわさき）　健治（けんじ）
（千葉大学医学部附属病院　検査部）

S4-3　自己免疫膵炎における血清 IgG4 高値の発見から IgG4 関連疾患の疾患概念の確立まで：論文執筆のために
○菅野（すがの）　光俊（みつとし）[1]，石嶺　南生[2]
（[1]福島県立医科大学　保健科学部　臨床検査学科，[2]信州大学医学部附属病院　臨床検査部）

S4-4　臨床検査技師のキャリアでの失敗の数々
○山下（やました）　計太（けいた）
（浜松医科大学　医学部附属病院　検査部）

＜第 5 会場（10 階　大会議室 1001）＞

一般演題（口演）3　9:30 ～ 10:20

栄養

座長：岩泉　守哉（浜松医科大学医学部附属病院　検査部）
岡田　光貴（京都橘大学　健康科学部　臨床検査学科）

O3-1　エゾウコギと 5―ASA の併用によるデキストラン硫酸ナトリウム誘発大腸炎マウスの治療効果に対する検討
○古高（ふるたか）　裕導（ひろみち）[1]，高橋　祐輔[2]，竹腰　英夫[3]，田中　真樹[2]
（[1]北海道医療大学　大学院医療技術科学研究科，[2]北海道医療大学　医療技術学部　臨床検査学科，[3]株式会社サン・クロレラ）

O3-2　難消化性デキストリンの予防的継続摂取は短鎖脂肪酸を介して DSS 誘導性大腸炎を軽減する

○山崎（やまざき）　杏佳（きょうか），金崎　　茜，北川真知子，岸本　由香
（松谷化学工業株式会社）

O3-3　尿中 Titin は重症サルコペニア・ダイナペニアの新規マーカーである

○矢野（やの）　彰三（しょうぞう）[1,2,3]，原　加奈子[4,5]，宮崎　　亮[2]，安部　孝文[2]，山崎　雅之[2]，磯村　　実[2]，大澤　佳代[6]，松尾　雅文[6,7]，金崎　啓造[3,4]
（[1]島根大学　医学部　臨床検査医学，[2]島根大学　地域包括ケア教育研究センター，[3]島根大学　統合腎疾患制御研究・開発センター，[4]島根大学医学部　内科学第一，[5]島根県立中央病院　栄養管理科，[6]神戸常盤大学保健科学部　医療検査学科，[7]神戸大学　科学技術イノベーション研究科）

O3-4　GC-MS を用いたヒト血漿中ブラジカステロール定量法の開発

○桑原（くわばら）　直子（なおこ）[1]，中川　沙織[2]
（[1]新潟薬科大学，[2]新潟医療福祉大学）

O3-5　味噌摂取が血圧に与える影響

○山田（やまだ）　南実（みなみ）[1]，青木　大蔵[1]，伊藤　成輝[1]，上原誉志夫[2]
（[1]マルコメ株式会社，[2]食品治療学ラボ）

一般演題（口演）4　10:30 ～ 11:30

タンパク・酵素

座長：黒崎　祥史（北里大学大学院　医療系研究科）
藤垣　英嗣（藤田医科大学大学院　医療科学研究科）

O4-1　終末糖化産物 MG-H1 と腎機能との関連性

○野嶋（のじま）　　純（じゅん）[1]，榎本　哲郎[1]，田坂　正綱[2]，藤垣　英嗣[2]，齋藤　邦明[2]
（[1]オリエンタル酵母工業株式会社　長浜生物科学研究所，[2]藤田医科大学大学院医療科学研究科）

O4-2　血中 M6749 糖鎖抗原の同定と疾患マーカーとしての可能性の検証

○森瀬（もりせ）　譲二（じょうじ）[1]，佐原　杏奈[1]，野田　侑志[1]，岡　　昌吾[1,2]
（[1]京都大学大学院　医学研究科　人間健康科学系専攻，[2]藤田医科大学医療科学部）

O4-3　ヒートショックプロテイン 72 はストレス負荷血管内皮細胞から産生され血小板を活性化する

○鈴木（すずき）　英明（ひであき）[1,4]，小菅　優子[2]，井本　明美[3]，黒崎　祥史[3]，石井　直仁[3]，北爪しのぶ[1]，志村　浩己[4]
（[1]福島県立医科大学大学院　保健科学系研究科，[2]四日市看護医療大学大学院　看護医療学研究科，[3]北里大学大学院　医療系研究科，[4]福島県立医科大学　医学部）

O4-4　IFCC 法に整合性のある LD アイソザイム検査補正法の検討

○田中満里奈[1]，沼野　　剛[1]，松下　　誠[2]
（[1]地方独立行政法人埼玉県立病院機構　埼玉県立循環器・呼吸器病センター　検査技術部，[2]群馬パース大学　医療技術学部　検査技術学科）

O4-5　免疫阻害法による CK-MB 活性の試薬間誤差と M 型および B 型サブユニット反応性の相違に関する検討

○高橋あゆ子[1]，瀬川　　琉[1]，角田紀代美[2]，田中満里奈[3]，巖崎　達矢[4]，小林麻里子[5]，林　由里子[1]，松下　　誠[1]
（[1]群馬パース大学　医療技術学部　検査技術学科，[2]群馬パース病院　診療技術部　臨床検査科，[3]埼玉県立循環器・呼吸器病センター　臨床検査科，[4]東松山医師会病院　検査科，[5]北埼玉医師会メディカルセンター）

O4-6　イミキモド誘発性乾癬病態モデルにおけるキヌレニナーゼ欠損の影響

○尾崎　優滉，山本　康子，藤垣　英嗣，竹村　正男，齋藤　邦明
（藤田医科大学大学院　医療科学研究科　先進診断システム開発分野）

ランチョンセミナー 9　11:40 ～ 12:30

臨床検査値から読み解く小児医療
―成人との基準値の違いを腎疾患から考える―

座長：田中　一樹（あいち小児保健医療総合センター　腎臓科）
演者：寺野千香子（北里大学　医学部　小児科学）

共催：栄研化学株式会社

一般演題（口演）5　15:30 ～ 16:20

病態解析 1

座長：岩津　好隆（自治医科大学　臨床検査医学講座）
　　石井　直仁（北里大学　医療衛生学部）

O5-1　近位尿細管上皮細胞において低酸素誘導因子 HIF-1α 活性化は細胞老化を誘導する

○黒崎　祥史[1,2]，三浦　遼大[1]，井本　明美[1,2]，佐藤　直和[1]，陳　　柏銘[1]，鈴木　英明[3]，竹中　恒夫[4]，市川　尊文[1,2]，石井　直仁[1,2]
（[1]北里大学大学院　医療系研究科，[2]北里大学医療衛生学部　再生医療・細胞デザイン研究施設，[3]福島県立医科大学保健科学部　臨床検査学科，[4]国際医療福祉大学医学部　腎臓内科）

O5-2　近位尿細管上皮細胞においてミトコンドリア機能障害とともに細胞内 mtDNA コピー数が増加する

○井本（いもと）　明美（あけみ）[1,2,3]，黒崎　祥史[1,2,3]，佐藤　直和[2]，陳　　柏銘[2]，三浦　遼大[2]，鈴木　英明[4]，竹中　恒夫[5]，石井　直仁[1,2,3]
（[1]北里大学　医療衛生学部，[2]北里大学大学院　医療系研究科，[3]北里大学医療衛生学部　再生医療・細胞デザイン研究施設，[4]福島県立医科大学保健科学部，[5]国際医療福祉大学　医学部　腎臓内科）

O5-3　尿中近位尿細管上皮細胞の老化解析と臨床的意義について

○星（ほし）　雅人（まさと）[1,2]，竹中　良介[1]，齋藤　邦明[4]，伊藤　弘康[1,2,3]
（[1]藤田医科大学　医療科学部　病態システム解析医学分野，[2]藤田医科大学病院　臨床検査部，[3]藤田医科大学　医学部　臨床検査科，[4]藤田医科大学　医療科学部　先進診断システム開発分野）

O5-4　腎症発症前糖尿病ラット腎皮質のミトコンドリア選択的オートファジーと β 酸化関連機構について

○佐藤（さとう）　直和（なおかず）[1]，陳　　柏銘[1]，黒崎　祥史[1,2,3]，井本　明美[1,2,3]，三浦　遼大[1]，鈴木　英明[4]，菅生　太朗[5]，中込　明裕[6]，横場　正典[1,2]，市川　尊文[1,2,3]，竹中　恒夫[7]，片桐　真人[2]，石井　直仁[1,2,3]
（[1]北里大学大学院医療系研究科，[2]北里大学医療衛生学部，[3]北里大学医療衛生学部再生医療・細胞デザイン研究施設，[4]福島県立医科大学保健科学部，[5]せいいかいメディカルクリニックNASU，[6]医療法人城見会アムス丸の内パレスビルクリニック，[7]国際医療福祉大学医学部腎臓内科学）

O5-5　急性腎障害における Kynurenine 3-monooxygenase の役割

○横井（よこい）　浩幸（ひろゆき）[1]，星　　雅人[1,2]，竹中　良介[2]，伊藤　弘康[1,3]
（[1]藤田医科大学病院　臨床検査部，[2]藤田医科大学医療科学部　病態システム解析医学分野，[3]藤田医科大学　医学部　臨床検査科）

一般演題（口演）6　16:30 ～ 17:20

病態解析 2

座長：大倉　宏之（岐阜大学大学院医学系研究科　循環器内科学）
木村　秀樹（福井県赤十字血液センター）

O6-1　連続症例を用いた高感度心筋トロポニン T および I の比較検討

○北川（きたがわ）　文彦（ふみひこ）[1]，齊藤　　翠[2]，波田　薫平[2]，藤田　　孝[3]，石原　裕也[2]，中村　和広[2]，坂口　英林[4]，成瀬　寛之[4]，石井　潤一[6]，田坂　正綱[7]，垣田　彩子[1]，伊藤　弘康[2,5]
（[1]藤田医科大学　岡崎医療センター　臨床検査部，[2]藤田医科大学病院　臨床検査部，[3]中部大学　臨床検査技術教育・実習センター，[4]藤田医科大学　医療科学部　医療検査学科　臨床病態解析学分野，[5]藤田医科大学医学部　臨床検査科，[6]トヨタ車体　吉原診療所，[7]藤田医科大学　研究推進本部　産官学連携推進センター/橋渡し研究統括本部　橋渡し研究シーズ探索センター　バイオリソース室）

O6-2　心不全の早期スクリーニングに向けた解釈可能な機械学習モデルの開発とDSSへの適用

○石田（いしだ）　秀和（ひでかず）[1]，永沢　大樹[2]，立川　将也[1]，神戸　歩[1]，横堀　侑太[1]，西村　知[1]，牛丸明香理[1]，吉沢　颯真[1]，白上　洋平[1,3]，渡邉　崇量[1,4]，大倉　宏之[1,4]，菊地　良介[1]
（[1]岐阜大学　医学部　附属病院　検査部，[2]株式会社M2DS，[3]岐阜大学　大学院　医学系研究科　消化器内科学，[4]岐阜大学　大学院　医学系研究科　循環器内科学）

O6-3　心不全患者における肝線維化スコアと右房圧との関連性

○神野（じんの）　真司（しんじ）[1]，杉浦　縁[1]，藤原　稚也[1]，伊藤　弘康[2,3]
（[1]藤田医科大学　ばんたね病院　臨床検査部，[2]藤田医科大学　医学部　臨床検査科，[3]藤田医科大学病院　臨床検査部）

O6-4　脂肪肝診断における腹部超音波減衰係数と血中Interleukin-18濃度の関係について

○田中（たなか）　信悟（しんご）[1,2]，田中真輝人[1,2]，高橋　聡[1,2]
（[1]札幌医科大学　医学部　感染制御・臨床検査医学講座，[2]札幌医科大学　附属病院　検査部）

O6-5　腎機能評価としての血清中トリプトファン代謝産物測定の有用性の検討

○杉浦（すぎうら）　彩香（さやか）[1,2]，田坂　正綱[3]，藤垣　英嗣[2]，山本　康子[2]，齋藤　邦明[2]
（[1]藤田医科大学病院　臨床検査部，[2]藤田医科大学　医療科学部　先進診断システム開発分野，[3]藤田医科大学　バイオリソース室）

＜第6会場（9階　中会議室903）＞

一般演題（口演）7　10:30 ～ 11:20

症例・その他

座長：瀬戸山大樹（九州大学病院　検査部）
大江　宏康（金沢大学附属病院　検査部）

O7-1　レボレードの混濁指数への影響：レボレードが混濁指数に正誤差を示した一例

○中野（なかの）　恵一（けいいち）[1]，清宮　正徳[2]，小島　和茂[3]，山下　直樹[1]，後藤　秀樹[1]，豊嶋　崇徳[1]
（[1]北海道大学病院　検査・輸血部，[2]国際医療福祉大学　大学院，[3]日本電子株式会社　応用研究グループ）

O7-2　ACTH測定試薬のロット変更時に認めた測定値乖離事例

○森田（もりた）　真麻（まあさ）[1]，中川　央充[1]，青木　絵美[1]，酒井　昭子[1]，大野　明美[1]，荒井　智子[1]，涌井　昌俊[1,2]，松下　弘道[1,2]
（[1]慶應義塾大学病院　臨床検査科，[2]慶應義塾大学　医学部　臨床検査医学）

O7-3　液状検体におけるセルフリー DNA 濃縮法の検討

○菊池（きくち）　有純（ありずみ）[1]，上野　静紅[1]，成瀬　有純[1]，野中　健一[1,2]，高木　公暁[3]，森　基希[4]，堤内　要[4]
（[1]社会医療法人大雄会　医科学研究所，[2]総合大雄会病院　外科，[3]総合大雄会病院　泌尿器科，[4]中部大学　応用生物学部）

O7-4　採血情報データを用いた数値的採血力量評価フォーマットの構築

○今泉（いまいずみ）　優理（ゆうり），渡部　俊之，川崎　健治，松下　一之
（千葉大学医学部附属病院　検査部）

O7-5　当院におけるクレアチニンおよび血中尿素窒素のクリティカルバリュー（パニック値）報告に関する検討

○清水（しみず）　美穂（みほ）[1]，出居真由美[2,3]，山谷　琴子[2]，小阪　実生[2]，堀内　裕紀[2]，田中　君枝[2]，伊藤　聡美[1]，高橋　秀克[1]，半藤　徹也[1]，土屋　浩二[1]，山本　剛正[1]，上野　剛[1]，平山　哲[2,4]，脇田　満[1]，上原　由紀[2]，三井田　孝[2,5]
（[1]順天堂大学医学部附属順天堂医院　臨床検査部，[2]順天堂大学　医学部　臨床検査医学講座，[3]順天堂大学　革新的医療技術開発研究センター，[4]東京学芸大学　保健管理センター，[5]順天堂大学　医療科学部　臨床検査学科）

一般演題（口演）8　15:30 ～ 16:10

がん/腫瘍マーカー

座長：松井　啓隆（国立がん研究センター中央病院　臨床検査科）
城野　博史（熊本大学病院薬剤部）

O8-1　細胞外小胞を用いた去勢抵抗性前立腺癌に対する新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬耐性診断

○加藤（かとう）　卓（たく）[1]，川上恭司郎[1,2]，水谷　晃輔[3]，伊藤　雅史[2]，豊田　将平[4]，江原　英俊[4]，安藤　達也[1]，櫻井　浩平[1]，熊谷　直憲[1]，伊藤　弘康[1]
（[1]藤田医科大学　医学部　臨床検査科，[2]東京都健康長寿医療センター　老化機構研究チーム，[3]中部国際医療センター　泌尿器科，[4]朝日大学病院　泌尿器科）

O8-2　lncRNA の一種 TALnc1 のメチル化解析による大腸癌診断能の検討

○西岡（にしおか）　光昭（みつあき）[1]，國宗　勇希[1]，石黒　旭代[2]，森重　彰博[1]，小林　利彦[1]，末廣　寛[1,2]，山﨑　隆弘[1,2]
（[1]山口大学医学部附属病院　検査部，[2]山口大学大学院　医学系研究科　臨床検査・腫瘍学講座）

O8-3　DSS1 低下による BRCAness 誘導と卵巣癌における PARP 阻害剤感受性の検討

○酒井（さかい）　康弘（やすひろ）[1,2]，伊藤　弘康[2]
（[1]浜松医科大学　医学部　医学科　腫瘍病理学講座，[2]藤田医科大学　医学部　臨床検査科）

O8-4　carbohydrate antigen 19-9（CA 19-9）における CLIA 法と ECLIA 法の比較検討

○波田（はだ）　薫平（くんぺい）[1]，齊藤　　翠[1]，藤田　　孝[2]，北川　文彦[3]，星　　雅人[1]，田坂　正綱[4]，伊藤　弘康[1]
（[1]藤田医科大学病院　臨床検査部，[2]中部大学　臨床検査技術教育・実習センター，[3]藤田医科大学　岡崎医療センター　臨床検査部，[4]藤田医科大学　研究推進本部　産官学連携推進センター）

一般演題（口演）9　16:20 ～ 17:20

測定法

座長：菊地　良介（岐阜大学医学部附属病院　検査部）
齊藤　憲祐（株式会社堀場製作所）

O9-1　尿中クレアチニンの定性検査と定量検査結果の解離について

○吉田麻衣子（よしだまいこ）[1]，山川　智弘[1]，賀来　敬仁[1,2]，菊地　勝太[1,2]，長谷川寛雄[1,2]，佐々木大介[1]，柳原　克紀[1,2]
（[1]長崎大学病院，[2]長崎大学大学院医歯薬学総合研究科　病態解析・診断学分野）

O9-2　全自動化学発光酵素免疫測定法を用いた血中 GFAP 測定試薬の開発と基礎性能の評価

○大下（おおしも）　彩（あや），藤田　希香，牧口　善晴，田中　美紀，大浦　千春，濱中　智裕，鎌田　　晟，佐藤　英雄，西井　友教，野島　　久，金子　　敦，青柳　克己
（富士レビオ株式会社　研究開発本部）

O9-3　ホスホロチオエート修飾オリゴ核酸に対するマウスモノクローナル抗体を用いる免疫測定法の開発

○大山（おおやま）　浩之（ひろゆき），有吉　純平，神谷由紀子
（神戸薬科大学）

O9-4　ノンフロン系フッ素系溶剤 CELEFIN 1233Z を用いた乳び検体処理の有用性

○村山（むらやま）　敬祐（けいすけ）[1]，大久保基博[1]，小林　真衣[1]，吉川　直之[1]，小野　佳一[1]，蔵野　　信[1,2]
（[1]東京大学医学部附属病院　検査部，[2]東京大学大学院医学系研究科　内科学専攻病態診断医学講座臨床病態検査医学分野）

O9-5　REACH 規則に対応した界面活性剤の探索

○渡邊（わたなべ）　大志（ひろし）[1]，清宮　正徳[2]
（[1]千葉県こども病院　検査科，[2]国際医療福祉大学　成田保健医療学部医学検査学科）

O9-6　改変型膜透過ペプチドの刺激によって引き起こされるリン酸化シグナルの包括的解析

○奥田（おくだ）　明子（あきこ）[1]，瀧原　速仁[2,3]，奥田修二郎[2,3]
（[1]新潟大学医学部保健学科，[2]新潟大学医学部メディカルAIセンター，[3]新潟大学大学院医歯学総合研究科バイオインフォマティクス分野）

プログラム第３日目　2025年11月9日（日）

＜第１会場（2階　大ホール）＞

シンポジウム５　9:00 ～ 11:00

医療DX令和ビジョン2030

座長：湯澤由紀夫（学校法人藤田学園）

共催：第8回HDACカンファレンス

S5-1　不確実性プログラミング健康と医療データのAIについて

○伊藤　穣一（いとう　じょういち）

（千葉工業大学　学長/HDAC　副センター長）

S5-2　臨床現場から見たデータ駆動型の現状と今後の課題

○矢野裕一朗（やのゆういちろう）

（順天堂大学大学院医学研究科総合診療科学　教授/AIインキュベーションファーム　センター長）

S5-3　医療×AI×地域がつながるとき

○森川　富昭（もりかわ　とみあき）

（学校法人藤田学園　理事長補佐）

S5-4　医療DXの推進に向けた政府の取組

○木下　栄作（きした　えいさく）

（厚生労働省　医政局　参事官（医療情報担当））

特別講演４　11:10 ～ 12:10

腎臓病のバイオマーカー：共生細菌叢とキラルアミノ酸からの視点

座長：三井田　孝（順天堂大学　医療科学部　臨床検査学科）

演者：和田　隆志（わだ　たかし）（金沢大学　腎臓・リウマチ膠原病内科学）

ランチョンセミナー10　12:30 ～ 13:20

ロボットや屋内位置情報サービスを活用した医療DX

座長：辻　　浩敏（川崎重工業株式会社　社長直轄プロジェクト本部）

演者：小倉　淳史（おぐら　あつし）（川崎重工業株式会社　社長直轄プロジェクト本部近未来モビリティ総括部グローバルマーケティング＆セールス部）

共催：川崎重工業株式会社

＜第２会場（5 階　小ホール 1）＞

シンポジウム 6 9:00 ～ 11:00

臨床検査におけるピットフォール事例報告・討論会 2025

座長：石嶺　南生（信州大学医学部附属病院　臨床検査部）
中沢　隆史（株式会社　日立ハイテク）

企画：ピットフォール専門委員会

S6-1　ピットフォール研究専門委員会活動報告 2025
○三好（みよし）　雅士（まさし）
（徳島大学病院　医療技術部）

S6-2　検査前工程の溶血減少のための取り組みとその効果の事例紹介
○赤羽（あかばね）あゆみ，甲田　祐樹，長倉　貴樹，市村　直也
（東京科学大学病院　検査部）

S6-3　検査工程におけるピットフォール回避の取り組み
―反応タイムコースの活用―
○竹林（たけばやし）　史織（しおり）[1]，山下　計太[1]，前川　真人[2]
（[1]浜松医科大学医学部附属病院　検査部，[2]浜松医科大学）

S6-4　検査後工程におけるピットフォール回避の取り組み「データ判読時のチェックポイント」
○鈴木（すずき）　晴媛（はるえ）[1,2]，宇佐美陽子[1]，石嶺　南生[1]
（[1]信州大学医学部附属病院　臨床検査部，[2]信州大学大学院　総合医理工学研究科）

S6-5　当施設で認めた尿中クレアチニン異常反応における原因の検証
○岡倉（おかくら）　勇太（ゆうた）
（株式会社TLC　戸田中央臨床検査研究所）

S6-6　治療薬物による臨床検査値への影響
○藤本（ふじもと）　一満（かずみつ）
（日本電子株式会社　ME事業部）

出張ピット 11:00 ～ 11:30

企画：ピットフォール専門委員会

ランチョンセミナー 11 12:30 ～ 13:20

臨床検査における精度管理の重要性と実践―臨床検査の信頼性を支える基盤―

座長：渡邊　基裕（豊川市民病院　診療技術局　臨床検査科）
演者：志保（しほ）　裕行（ひろゆき）（PHC 株式会社）

共催：PHC 株式会社

＜第３会場（9 階　大会議室 901）＞

アカデミア・臨床・企業懇話会連携シンポジウム　9:00 ～ 11:00

臨床化学検査の価値創造：医療現場と産業の共創

座長：大川龍之介（東京科学大学　大学院医歯学総合研究科臨床分析・分子生物学分野）
高妻　卓司（ナガセダイアグノスティックス株式会社　診断薬事業部　キット製品部）

連携シンポ 2-1　体外診断用医薬品開発におけるキープロセス
～より良いラテックス試薬開発のために～
○村上（むらかみ）　裕輔（ゆうすけ）
（栄研化学株式会社　研究開発統括部　生物化学研究所　第一部第一課）

連携シンポ 2-2　生化学自動分析装置の開発プロセスと共同研究の現状と課題
○寒河江（さがえ）　望（のぞみ）[1]，飯島　昌彦[1]，牛久恵美子[1]，井口　晃弘[1]，平間　宏美[1]，中沢　隆史[2]
（[1]株式会社日立ハイテク　ヘルスケア事業統括本部　診断システム事業部　那珂診断製品本部　医用アプリケーション開発部，[2]株式会社日立ハイテク　ヘルスケア事業統括本部　ヘルスケアソリューション事業部　ヘルスケア事業戦略本部　臨床検査ソリューション部）

連携シンポ 2-3　制約だらけの研究環境で何ができるか
○中川（なかがわ）　央充（てるみち）
（慶應義塾大学病院　臨床検査科）

連携シンポ 2-4　中小病院・大学病院が抱える産学連携の共創への悩み
―管理者の視点から―
○山下（やました）　計太（けいた）
（浜松医科大学　医学部附属病院　検査部）

ランチョンセミナー 12　12:30 ～ 13:20

反応過程モニタリングによるリアルタイム異常反応検出

座長：大川龍之介（東京科学大学）
演者：石嶺（いしみね）　南生（なう）（信州大学医学部附属病院　臨床検査部）

共催：株式会社日立ハイテク

＜第 4 会場（9 階　大会議室 902）＞

シンポジウム 7　9:00 ～ 11:00

非臨床領域における炎症評価：現状と課題

座長：本多　久美（第一三共株式会社）
　　蓑毛　博文（株式会社新日本科学安全性研究所）

企画：動物臨床化学専門委員会

S7-1　非臨床領域における炎症性マーカーの測定及び評価に関する現状と課題
○近藤（こんどう）　聡志（さとし），豊田　直人
（中外製薬株式会社　トランスレーショナルリサーチ本部）

S7-2　非臨床安全性試験に用いられる炎症性バイオマーカー
○西岡（にしおか）　和輝（かずき）
（株式会社新日本科学　安全性研究所）

S7-3　炎症マーカー：動物臨床病理専門家の視点から見えた課題と疑問
○佐々木大祐（ささきだいすけ），奈良岡　準
（アステラス製薬株式会社　トランスレーショナル＆バイオメディカルサイエンス）

＜第 5 会場（10 階　大会議室 1001）＞

一般演題（口演）10　9:00 ～ 9:50

薬物・内分泌

座長：尾田　一貴（熊本大学病院　薬剤部）
　　巽　　圭太（宝塚大学　看護学部）

O10-1　クロザピンおよびクロザピン代謝物と有機アニオン輸送ポリペプチドの相互作用解析
○佐藤（さとう）　紀宏（としひろ）[1]，狩野　榛汰[2]，前川　正充[1,2]，眞野　成康[1,2]
（[1]東北大学病院　薬剤部，[2]東北大学　薬学部）

O10-2　蝸牛培養細胞株を用いたシスプラチン聴覚毒性予防薬の検討
○早田（はやた）　光里（ひかり）[1]，藤垣　英嗣[1]，杉浦　彩香[1]，山本　康子[1]，岡　　昌吾[1]，竹村　正男[1]，鍋島　俊隆[2]，齋藤　邦明[1]
（[1]藤田医科大学大学院　医療科学研究科　先進診断システム開発分野，[2]藤田医科大学大学院　医療科学研究科　健康医学創造共同研究部門）

O10-3　長期ストレスの内分泌調節機能に及ぼす影響の評価
○胡（こ）　　迪（てき）[1,2,3]
（[1]京都橘大学　健康科学部　臨床検査学科，[2]理化学研究所　生命機能科学研究センター，[3]兵庫医科大学　医学部解剖学神経科学部門）

O10-4　アルドステロン測定法の標準化に伴う「アキュラシード　アルドステロン・S」の臨床評価

○小林（こばやし）　千明（ちあき）
（日本赤十字社　伊勢赤十字病院　臨床検査課）

O10-5　BNP 測定試薬における 3 機種比較

○藤原（ふじはら）　典（つかさ）[1,2]，松下　知世[1,2]，小野　翔平[3]，出間　智行[1,2]，久原　太助[1,2]，徳弘　慎治[1,2]，藤本　新平[2]
（[1]高知大学医学部附属病院　医療技術部臨床検査部門，[2]高知大学医学部附属病院　検査部，[3]富士レビオ株式会社　製品企画本部）

一般演題（口演）11　10:00 ～ 11:00

機器・試薬

座長：藤田　孝（中部大学　臨地実習推進部臨床検査技術教育・実習センター）
佐藤　亮（東京慈恵会医科大学附属柏病院中央検査部）

O11-1　化学発光酵素免疫測定法を原理とする Dengue Virus NS1 抗原検出試薬の開発と基礎性能

○田中（たなか）ちひろ，黒田奈津子，山本　真衣，高橋　一也，小島　哲，青柳　克己
（富士レビオ（株）研究開発本部）

O11-2　異なる装置メーカー 2 機種を用いた LZ テスト‘栄研’CRP-RV の基本性能および臨床性能評価

○松川（まつかわ）　裕司（ゆうじ）[1,2]，森本　隆行[1,2]，梶原　享子[1,2]，山崎　真一[1,2]，茂久田　翔[1]
（[1]広島大学病院　検査部，[2]広島大学病院　診療支援部）

O11-3　新規測定ヘパリン試薬の性能評価

○上ノ山（うえのやま）尭哉（たかや）[1]，松熊美千代[1]，井口　春花[1]，竹澤　理子[1]，大谷　一真[2]，坂場　義正[2]，遠見　真理[3]，藏下　俊祐[4]，金子　誠[1]
（[1]社会福祉法人　三井記念病院　臨床検査部，[2]積水メディカル株式会社つくば研究所，[3]積水メディカル株式会社　マーケティング部，[4]積水メディカル株式会社　開発推進部）

O11-4　キャピラリー電気泳動法による血清蛋白分画検査の有用性評価

○新井（あらい）　隆仁（たかひと）[1]，保田奈緒美[1]，吉川　直之[1]，小野　佳一[1]，蔵野　信[2]
（[1]東京大学医学部附属病院　検査部，[2]東京大学医学部附属病院　医学系研究科）

O11-5　全血 Hb 測定試薬を用いた血漿 Hb 測定への応用

○大久保（おおくぼ）基博（もとひろ），久米　幸夫，吉川　直之，小野　佳一，蔵野　信
（東京大学　医学部　附属病院　検査部）

O11-6　新規開発の POCT 装置の性能評価試験

○渡部（わたなべ）　俊之（としゆき）[1]，仙波　利寿[1]，浅野はるな[1]，村田　正太[1]，川崎　健治[1]，伊藤　弘樹[2]，松下　一之[1]
（[1]千葉大学医学部附属病院検査部，[2]株式会社ユーエムエー）

＜第 6 会場（9 階　中会議室 903）＞

シンポジウム 8　9:00 ～ 11:00

研究テーマを見つける

座長：小谷　和彦（自治医科大学　地域医療学センター地域医療学部門/日本臨床化学会　若手育成委員会）

企画：渡邊　大志（千葉県こども病院　検査科）
岡田　光貴（京都橘大学　健康科学部　臨床検査学科）

企画：若手育成委員会

S8-1　研究テーマを見つける―前向き研究―

○岡田（おかだ）　光貴（こうき）[1,2]
（[1]京都橘大学　健康科学部　臨床検査学科，[2]京都橘大学大学院　健康科学研究科）

S8-2　研究テーマを見つける―後向き研究―

○石田（いしだ）　秀和（ひでかず）（岐阜大学　医学部　附属病院　検査部）

グループワーク：小谷　和彦（自治医科大学　地域医療学センター地域医療学部門/日本臨床化学会　若手育成委員会）
石井　直仁（北里大学　医療衛生学部）
菊地　良介（岐阜大学医学部附属病院　検査部）
松本　雄貴（愛媛大学医学部附属病院　検査部）
永倉　　優（大阪公立大学医学部附属病院　中央臨床検査部）
渡邊　大志（千葉県こども病院　検査科）
井尻健太郎（淀川キリスト教病院）
汐谷　陽子（東京都立荏原病院　検査科）
黒崎　祥史（北里大学大学院　医療系研究科）
中尾　友作（株式会社シノテスト　R&Dセンター）
中渡　一貴（株式会社日立ハイテク）

プログラム　ポスターセッション

＜ポスター会場（10 階　大会議室 1002）＞

一般演題（ポスター）1　16:40 ～ 17:40

ポスター 1

座長：末廣　　寛（山口大学大学院医学系研究科　臨床検査・腫瘍学講座）

P1-1　化学放射線抵抗性を獲得した口腔扁平上皮癌に対する新規治療標的の探索

○梅田（うめだ）　美咲（みさき）[1]，米丸　　興[2]，末永　尚輝[3]，金丸　歩美[4]，城野　博史[5]
（[1]熊本大学　薬学部　薬学科　臨床薬物動態学分野，[2]熊本大学大学院薬学教育部　臨床薬物動態学分野，[3]ごふく薬局，[4]東北大学病院臨床研究推進センター，[5]熊本大学病院　薬剤部）

P1-2　非小細胞肺癌における腫瘍抑制遺伝子 CYLD 発現の予後・効果予測マーカーとしての可能性の検証

○志水佑佳子（しみずゆかこ）[1]，勝目　泰槙[1]，西村　優佳[1]，高野佳奈子[1]，城野　博史[1,2]
（[1]熊本大学大学院薬学教育部臨床薬物動態学分野，[2]熊本大学病院薬剤部）

P1-3　リボソームの新規リプログラミング能に着目した膠芽腫がん幹細胞の分子病態解析

○坂口（さかぐち）さくら[1]，白川　裕貴[1]，三宅　俊介[1,2]，金丸　歩美[1]，米丸　　興[1]，秀　拓一郎[3]，武笠　晃丈[4]，太田　訓正[5]，増田　　豪[6]，齋藤　秀之[1,2]，城野　博史[1,2]
（[1]熊本大学大学院薬学教育部臨床薬物動態学分野，[2]熊本大学病院薬剤部，[3]北里大学病院脳神経外科，[4]熊本大学病院脳神経外科，[5]九州大学基幹教育院幹細胞生物学分野，[6]慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科先端生命科学研究所）

P1-4　適度な運動負荷がもたらす抗ストレス効果の機序解明

○梅枝（うめがえ）　拓夢（たくむ）[1]，長谷川眞也[1,2]，國澤　和生[1,2]，倉橋　仁美[1,2]，山本　康子[3]，竹村　正男[3,4]，松波　英寿[4]，齋藤　邦明[3,4,5,6]，鍋島　俊隆[5,6]，毛利　彰宏[1,2,6]
（[1]藤田医科大学　大学院医療科学研究科　レギュラトリーサイエンス分野，[2]藤田医科大学　精神・神経病態解明センター，[3]藤田医科大学　大学院医療科学研究科　先進診断システム開発分野，[4]一般社団法人　健康科学リソースセンター（RECHS），[5]藤田医科大学　大学院医療科学研究科　健康医科学創造共同研究部門，[6]NPO法人医薬品適正使用推進機構）

P1-5　Hexokinase1：p.Glu847Lys 変異はミトコンドリアの形態制御を破綻させ網膜色素変性症を引き起こす

○立野（たての）　琢己（たくみ）[1,2]，佐藤　　茂[1]，川越　啓太[1]，市川　　葵[3]，小笠原絵美[3]，石原　直忠[3]，辻川　元一[1]
（[1]大阪大学大学院　医学系研究科，[2]国立循環器病研究センター研究所分子薬理部，[3]大阪大学大学院　理学系研究科）

一般演題（ポスター）2　16:40 ～ 17:40

ポスター 2

座長：山内　一由（信州大学　医学部　保健学科）

P2-1　血中脂肪酸組成と生活習慣病罹患の関係および食事・運動習慣による影響に関する検討

○後藤（ごとう）　美奈（みな）[1]，鬼木健太郎[1]，佐藤　崇雄[2]，吉田　　稔[3]，猿渡　淳二[1]
（[1]熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療設計学講座，[2]熊本産業技術センター，[3]日赤熊本健康管理センター）

P2-2　アポリポ蛋白 A-I/A-II heterodimer 易形成性の解析および定量法確立に向けた精製

○孫（そん）　　成満（せいまん）[1]，吉本　　明[1]，亀田　貴寛[1,2]，鈴木　喜晴[1]
（[1]東京科学大学　大学院医歯学総合研究科　臨床分析・分子生物学分野，[2]帝京大学　医療技術学部　臨床検査学科）

P2-3　髄液 apoE の redox 解析とその臨床的意義

○植松（うえまつ）　優衣（ゆい）[1]，清水　梨帆[2,3]，鈴木　晴媛[2,3]，飯沼　和奏[1]，松浦　弘人[2,3]，石嶺　南生[3]，山内　一由[1,4]
（[1]信州大学　大学院医学系研究科　保健学専攻　検査技術科学分野，[2]信州大学　大学院総合理工学研究科　医学系専攻　保健学分野，[3]信州大学医学部付属病院　臨床検査部，[4]信州大学バイオメディカル研究所）

P2-4　未酸化 LDL と酸化 LDL における肝細胞への相互作用の比較

○金（きむ）　　洛伶（なぎょん），櫻井　俊宏，佐久間姫乃，櫻井　知子，村上奈々緒，惠　　淑萍
（北海道大学　大学院　保健科学研究院）

P2-5　潰瘍性大腸炎の病態を緩和に導く乳製品に関する基礎的検討

○佐々木流空（ささきるく）[1]，登尾慎太郎[1]，田岡　優冴[1]，山本　海都[1]，岡田　光貴[1,2]
（[1]京都橘大学大学院　健康科学研究科，[2]京都橘大学　健康科学部　臨床検査学科）

P2-6　タウリン摂取が潰瘍性大腸炎の病態に与える影響に関する基礎的検討

○登尾慎太郎（のぼりおしんたろう）[1]，佐々木流空[1]，田岡　優冴[1]，山本　海都[1]，岡田　光貴[1,2]
（[1]京都橘大学大学院　健康科学研究科，[2]京都橘大学　健康科学部　臨床検査学科）

一般演題（ポスター）3　16:40 ～ 17:40

ポスター 3

座長：中出　祐介（金沢大学附属病院　検査部）

P3-1　デング熱に対する迅速診断キットの開発

○安藤（あんどう）　豪（つよし）[1]，村上結樹子[3]，堀田　佳之[1]，佐野　雅人[1]，宮本　和慶[2]，青柳　克己[4]
（[1]富士レビオ株式会社　研究開発本部　研究推進部，[2]富士レビオ株式会社　研究開発本部　グローバル研究開発企画部，[3]富士レビオ株式会社　研究開発本部　試薬開発部，[4]富士レビオ株式会社　研究開発本部）

P3-2　汎用自動分析装置用試薬「イアトロ フェリチン」の性能検証

○山川（やまかわ）　智弘（ともひろ）[1]，吉田麻衣子[1]，賀来　敬仁[1,2]，菊地　勝太[1,2]，佐々木大介[1]，加勢田富士子[1,2]，小佐井康介[1,2]，長谷川寛雄[1,2]，柳原　克紀[1,2]
（[1]長崎大学病院　検査部，[2]長崎大学大学院　医歯薬学総合研究科　病態解析・診断学）

P3-3　簡便で安定した血中 NAD 測定ができる試薬の開発とヒト検体での実用評価

○竹谷由葵子（たけたにゆきこ）[1]，小野　孝太[1]，志田　隆史[2]，笹井　浩行[2]
（[1]オリエンタル酵母工業株式会社，[2]東京都健康長寿医療センター研究所　自立促進と精神保健研究チーム）

P3-4　メタンフェタミンによる行動感作におけるトリプトファン代謝の関与

○神谷（かみや）　紋羽（あやは）[1]，大橋　茉央[1]，國澤　和生[1,4,5]，倉橋　仁美[1]，長谷川眞也[1]，齋藤　邦明[2,5]，鍋島　俊隆[3,5]，毛利　彰宏[1,4,5]
（[1]藤田医科大学　医療科学部　レギュラトリーサイエンス分野，[2]藤田医科大学　産学連携推進センター，[3]藤田医科大学　大学院医療科学研究科　健康医学創造共同研究部門，[4]藤田医科大学　精神神経病態解明センター，[5]NPO法人医薬品適正使用推進機構）

P3-5　インドール化合物が AST および ALT の酵素活性測定に与える影響について

○椛嶋（かばしま）　航也（こうや）[1]，上村　佑太[1,2]，野中将太朗[2]，長濱　悠真[1]，後藤　真里[1,3]，亀田　貴寛[1,4]
（[1]帝京大学　医療技術学部　臨床検査学科，[2]帝京大学医学部附属病院　中央検査部，[3]お茶の水女子大学　ヒューマンライフサイエンス研究所，[4]東京科学大学　大学院医歯学総合研究科　臨床分析・分子生物学分野）